



ドル/円週別レポート

ドル円の概要

ドル円の週足チャートを分析する。先週は137円から140円まで300Pips以上の上昇となった。週足で重要な節目であった137.915円を明確に上回ったことになり、次の節目の価格は2022年11月3週目の戻り高値である142.180円となる。ダウ理論による上昇トレンドが週足でも発生したことになり、上昇基調が明確となった。



2023/05/29~2023/06/02の予測

現在は140円後半で推移している。今後の目先上値は2022年11月の戻り高値である142.180と予想できる。142円台には大きな抵抗帯が集まっているため、上抜けするには何らかの新たな材料が必要。週末に米債務上限交渉が合意し、デフォルトが回避されたことでドル円は上昇しやすい地合いとなるだろう。今後の市場の焦点は、6月米FOMCに向かっていくことになる。

ドル円の日足分析



海外FX大学

Foreign FX University



240日移動平均線を上回っており、MACD線はシグナル線を上回っている。さらに、ボリンジャーバンドでは+1σ~+2σでバンドウォークが発生しており、緩やかな上昇トレンドの発生が確認できる。

ファンダメンタル的にもリスクオン相場となりやすく、ドル円は堅調に上昇すると予想できる。ボリンジャーバンドの+1σを割った場合、調整の動きが強くなる可能性があるため、注意が必要。

週間予想レンジ	139.24~144.150円
主要抵抗線	142.27円
主要支持線	140.40円



海外FX大学

Foreign FX University

本レポートは、投資判断の参考となる情報提供を目的としております。投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資方針や投資時期等の最終判断および決定は、お客様自身の責任で行ってください。本レポートは、あくまでも予想であり、その結果を保証するものではありません。本情報を元にした結果のいかなる損害についても当社は一切の責任を負いかねます。